

白神山地ビジターセンターの管理運営状況

(平成27年度～28年度指定期間評価)

県所管課	環境生活部自然保護課
指定管理者	青森県森林組合連合会 代表理事会長 本間 家大
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
自然体験事業	・自然観察会の実施
文化継承事業	・ネイチャースクール、ネイチャークラフト、特別展の実施
情報発信・交流事業	・センターだよりの発行、ホームページ等による情報提供 ・イベント等を活用したビジターセンターのPR実施
施設案内資料等の作成	・施設案内リーフレット、白神山地ガイドマップ、インタープリテーションプログラム、白神山地ガイドマップ（児童用教材）、白神山地ビジターセンターポスターの作成

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画(人)	実績(人)	計画対比	前年度対比
入館者数	H27	70,000	56,752	81.1%	99.6%
	H28	70,000	49,271	70.4%	86.8%
	平均	70,000	53,012	75.7%	
	H26(参考)	70,000	56,959	81.4%	101.4%
映像体験ホール入館者数	H27	18,781	15,025	80.0%	95.0%
	H28	18,781	10,954	58.3%	72.9%
	平均	18,781	12,990	69.2%	
	H26(参考)	22,572	15,808	70.0%	101.0%

【総評】

- 入館者数は、利用者の増加に向けた取組（PR強化、自主事業の工夫）の結果、平成27年度は東日本大震災前の水準まで回復したが、平成28年度は天井改修工事により主要設備が5ヶ月間使用できなかった影響で減少した。
- 映像体験ホール入館者数は、年2回の特別臨時上映などにより積極的に集客を図っているが、全体的な逡減傾向に歯止めはかかっていない。特に、平成28年度は天井改修工事により映像体験ホールが5ヶ月間使用できなかった影響で大幅に減少した。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	○事業計画書に掲げた内容を適正に実施しているほか、業務水準書を上回る事業を実施しており、サービス向上が図られている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	○入館者増に繋がる効果的な自主事業を展開するなど、利用促進に向けた取組が適切に実施されている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	3	3	○施設の維持管理が適正に行われており、良好な環境（景観、安全等）が保たれている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	○マニュアルの整備や体制の構築が図られている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	○観覧料収入は目標に届いていないが、経費削減に努めるなど、指定管理料が適正に執行されている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	3	3	○効果的な自主事業の展開など、目標達成に向けた努力が行われている。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか。	3	3	○個人情報保護に関する特段の問題は発生していない。
総合評価	3	3	○事業計画書に掲げた内容を適正に実施しているほか、効果的な自主事業を展開している。

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている。
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている。
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている。
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する。
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する。